

美ら島沖縄

～ちゅらしまおきなわ～

9 SEPTEMBER 2018 vol.516

読者
プレゼント

抽選で計10名様に!

※P18をCHECK

今月のPICK UP

さかのぼること
500年以上前、
中国をはじめとする
諸外国との交易が盛んに行われるようになったよ

琉球大交易時代

琉球王国は「万国の架け橋」として繁栄!!

交易立国を宣言した
証文が残っているんだね

「万国津梁の鐘」
1458年铸造

そして今、再び沖縄が
アジアと日本をつなぐ
架け橋になるべく、さまざまな
取り組みが行われているよ

沖縄県が推し進める
沖縄県アジア経済戦略構想

さらに詳しい内容は/
P10をチェック!

国際交流のはじまり 「琉球大交易時代」



特集 1 旭橋に新たな「顔」が生まれます
「カーナ旭橋 A街区」オープン

特集 2 創業者等支援診断助言事業
県内創業者の経営改善事例

「追悼」翁長雄志知事

翁長雄志 沖縄県知事が平成30年8月8日にご逝去されました。平成26年の就任から三年八カ月の知事の軌跡を振り返ります。



平成27年2月16日
県議会での評議員表明演説



平成26年12月10日
（上）知事行
（左）知事室にて



平成27年7月24日 シンガポール事務所開業式典



平成27年4月27日 こいのぼり掲揚式



平成27年4月26日 菅義偉知事との会談



平成26年5月18日 訪米（モナール元副大統領との会談）



平成27年11月4日 知事行政視察（宇江村）



平成27年10月9日 沖縄・ハワイ州姉妹提携30周年記念式典



平成29年3月4日 沖縄空守美術館落成記念式典



平成28年6月23日 沖縄全県大会出場時



平成29年6月16日 沖縄子どもの未来県民会議1日総会



平成29年11月25日 奄美・沖縄交流拡大事業キックオフイベント



平成29年7月27日 全国知事会



平成30年5月23日 空守美術館へへの県民交遊委員



平成30年8月13日
県庁での最後のお別れ



9月18日はしまくとぅばの日。
広げよう！しまくとぅば県民運動

CONTENTS

- 02 追悼 翁長雄志知事
- 04 特集1
基盤に新たな「顔」が生まれます
「カーフナー旭橋 A街区」オープン
- 06 特集2
創業者等支援型自治体事業
県内創業者の経営改善事例
- 08 島の動き①
平成30年住宅・土地統計調査を実施します
- 09 応援します! 笑顔になれる子育て
ひとり親家庭の高校生の進学をサポート!
～バス通学費の割引がはじまります～
- 10 シーラー先生が入る「世界とつながる講座
国際交流のはじまり「琉球大交易時代」
- 12 島の動き②
「結核」は昔の病気ではありません!
- 13 沖縄県21世紀ビジョン
こどもの医療費の助成制度が
窓口無料化(現物給付)に変わります!
- 14 情報ひろば
- 16 島の動き③
平成31年度 沖縄県立
職業能力開発校訓練生募集
- 17 英語でまち案内
多良間村

沖縄の人口・世帯の動き

総人口 144万5,812人 <small>※前月比676人増</small>	世帯数 59万315世帯 <small>※前月比727世帯増</small>
---	--

平成30年7月1日現在

県の重要な行事は
ホームページでご覧いただけます。

[沖縄県 県政トピック](#) >>>

本号の電子Book版とバックナンバーは
ホームページでご覧いただけます。

[美ら島沖縄](#) >>>

美ら島沖縄の設置場所

沖縄ファミリーマート、ミニストップ各店舗で無料配布しています。また、公共機関や銀行、商店など多くの方がご利用する施設でもご覧いただけます。郵政設置施設も受付しています。お手持ちの新聞紙にある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの戸別配布はございません。ご了承ください。

沖縄県知事公室広報課

☎098-866-2020

twitter
@okinawa_prof

最新の話題なども随時つぶやいています!

沖縄県庁広報課
公式ツイッター

@okinawa_prof



県立農業大学校農科高校卒業生による実習の成果発表会及びマンゴーの贈呈 (7月17日)



ハンガー空手道場の東京オリンピック事前キャンプに関する発表見聞式 (7月24日)

- 27日 全国児童会関係者・北海道
沖縄県漁業協同組合連合会が、漁漁漁への新市場整備及び泊漁漁再整備について、富川知事と懇話
- 26日 沖縄MICEネットワーク総会
観光知事らが、県内企業への優先観光について沖縄観光事業者及び沖縄防衛局に懇話
- 25日 おきなわ技能五輪「アヒリンピック」100日お祝いイベント
沖縄MICEネットワーク総会
観光知事らが、県内企業への優先観光について沖縄観光事業者及び沖縄防衛局に懇話
- 30日 沖縄県産産業・雇用拡大促進活動推進協議会
平成30年度「同沖縄県産産業推進委員会」海外実地研修30年度定期総会
フナアジシユニオンスタディ歐州式



駐日イラク特命全權大使 ハワール・イスマイル・アブドゥルサーヒブ・アル・ムラウィー氏が、翁長知事を表敬 (7月20日)



観光知事らが、県内企業への優先観光について沖縄観光事業者に懇話 (7月20日)



第40回「全日本中学生生の作文コンクール」賞状授与式 (7月1日)

- 18日 美ら島レスキュー2018 (7月19日)
台北駐日経済文化代表処那覇分処長 西園藤田は、ハルニシニ代表、富川知事と表敬
- 19日 企業開放セミナー 東京・大阪 20日 駐日イラク特命全權大使 ハワール・イスマイル・アブドゥルサーヒブ・アル・ムラウィー氏が、翁長知事を表敬
- 24日 沖縄1丁津染パーク 企業業績発表4 同特報所式
ハンガリー 空手道場の東京オリンピック事前キャンプに関する発表見聞式
駐大阪総領事 オグサキ・ツネユキ氏、観光知事、フェルナンド・ケターニ氏らが、観光知事を表敬
大相撲沖縄場所実行委員会が、観光知事と懇話
- 23日 第1回沖縄空手国際大会(7月7日)
第1回沖縄空手国際大会協賛金贈呈式
第1回沖縄空手国際大会(7月7日)
国立自然史博物館に関するシンポジウム出席

- 30日 沖縄県産産業・雇用拡大促進活動推進協議会
平成30年度「同沖縄県産産業推進委員会」海外実地研修30年度定期総会
フナアジシユニオンスタディ歐州式

- 1日 第1回沖縄空手国際大会(7月7日)
第40回「全日本中学生生の作文コンクール」賞状授与式
- 5日 ブラジル沖縄県人移民110周年記念祝賀
- 6日 沖縄県食料推進本部会議
- 8日 沖縄県人アルゼンチン移住110周年記念発表会
- 14日 平成30年度交通安全功労者等追悼名表 彰式





旭橋に新たな「顔」が生まれます

「カフェーナ旭橋 A街区」オープン

モノレール旭橋駅周辺地区市街地再開発事業は、平成19年からスタートしました。この地区は、沖橋都市モノレール(ゆいレール)旭橋駅と、県内の路線バスが集中する那覇バスターミナルの両方が隣接するという特長があります。これを生かして、交通の結節点の機能を強化すること、また、駅前におさわしいビジネス・商業・宿泊など、さまざまな都市機能を導入し、県都形都の玄関口としての顔となり、多くの県民・観光客が安全・快適に移動できる環境整備を目指してきました。

再開発地区(愛称「カフェーナ旭橋」は、平成24年に完成した南街区に続いてA街区(旧那覇バスターミナル)が今年完成し、いよいよすべての街区が開業します。

センターでは、沖縄文化体験コーナーや休憩所などを設け、訪れる皆さんに快適な沖縄旅行を楽しんでいただけるようなサービスを提供します。

カフェーナ旭橋について

再開発地区(愛称「カフェーナ旭橋」は、平成24年に完成した南街区に続いてA街区(旧那覇バスターミナル)が今年完成し、いよいよすべての街区が開業します。



旭橋駅周辺地区市街地再開発事業(イメージ)

那覇バスターミナル (10月1日オープン予定)

那覇バスターミナルは、建物が古く老朽化が進んでいたことから、災害に強い耐震性と耐久性、バリアフリーなどの快適性が課題となっていました。

1階の新しいバスターミナルでは、本島各地に向かうバス路線の重要な発着点として、またモノレールやタクシーとの結節点として、従来の機能を維持しつつ、ユニバーサルデザインに配慮した屋内バス待合所や多言語デジタル案内板を導入、売店スペースを設けるなどサービスを向上し、便利で快適なバスターミナルに生まれ変わります。

沖縄観光情報センター (10月1日オープン予定)

2階には、新たに沖縄観光情報センター(略称「O.T.C.」)がオープンします。モノレールとバスが結節するカフェーナ旭橋の特長を生かして、観光客の皆さんが不自由を感じることなく、快適で安全・安心な旅ができるよう多言語対応の情報提供・観光案内を行います。

9月18日はしまくとぅばの日。
広げよう!しまくとぅば県民運動



グッジョブセンターおきなわ



独立図書館



沖縄観光情報センター

県立図書館(12月オープン予定)

昭和58年以来、35年にわたって那覇市宮内で業務を行ってきた県立図書館は、3〜6階に移転します。新しい図書館は、面積・蔵書数は約2倍、資料の保存能力は約3倍になるほか、ピアネス支援に特化したエリアを設置するとともに移民資料コーナーや多文化エリアなど新たなコーナーの設置や本と人・人と人が交流するエリアを設け、誰もが気軽に利用できる施設として県民に親しまれ、県民とともに成長・発展していく一助の拠点を目指します。

グッジョブセンター おきなわ(10月オープン予定)

那覇市泉鏡のグッジョブセンターおきなわは、国、県、労働団体、経済団体が一体となって、学生の方・女性の方、高齢の方・障害のある方・経営者の方など、あらゆる人の生活から仕事に関する様々な悩みをワンストップで支援するセンターです。6階への移転後は、ハローワークの機能が強化されるほか、沖縄県女性就業・労働相談センターにも移転し、更なる支援に取り組みます。特に若者の就職支援については、沖縄県キャリアセンターとハローワークが一体となって強力にサポートします。

シヨッピンセンター・ オフィス等(10月オープン予定)

カーナ相模2〜3階には、シヨッピンセンター(OPA(オーパ))のほか、複数のオフィスなども入居し、パスターミナル、図書館等の施設とあわせてビジネス・商業をはじめとした交流の拠点としての役割が期待されています。これらは10月にオープンする予定です。

モノレール相模駅とは2階の歩行者デッキで直結し、A街区には3,500台以上の駐車場が併設されています。既に開業した南街区には、沖縄県旅券(バスポート)センター、南都合同庁舎などの行政機関、ホテル、飲食店、オフィスなどが入居しています。A街区と南街区は、歩行者デッキを設置して、来訪者がスムーズに移動できるようになっています。

沖縄の玄関口、県都那覇の「顔」となるカーナ相模に、ぜひお越しください。



- 旭橋都市再開発株式会社 電話:098-834-9050 ※カーナ相模地区全般について
- 企画調整課 電話:098-866-2026 ※旭橋駅周辺市街地再開発事業について
- 交通政策課 電話:098-866-2045 ※那覇バスターミナルについて
- 観光振興課 電話:098-866-2764 ※沖縄観光情報センターについて
- 教育庁生涯学習振興課 電話:098-866-2746 ※県立図書館について
- 雇用政策課 電話:098-866-2324 ※グッジョブセンターおきなわについて



創業者等支援診断助言事業

県内創業者の経営改善事例

創業者事例①



創業年 平成20年12月
トライエア株式会社 藤田氏
店舗5店 鹿児島市豊後1-411
TEL: 099-896-0330
http://www.tyair.co.jp/

①会社について教えてください

TOY AIR ON LINE子ども向けにパイロット体験でも使われる航空操縦体験サービスを提供しています。親子の貴重な思い出になり、よく喜ばれます。

特に、安価にパイロット資格を取りたい方向けにシミュレーターを活用した訓練、法人や個人向けにシミュレーター機体の販売もしています。



空想の体験シートによる航空操縦体験



実際の操縦でも使われる本機フライトシミュレーター

②起業のきっかけは何ですか？

日本のパイロット資格取得費用の高さの解消と、子どもの夢を作りたいという思いが重なり、「沖縄からパイロットを輩出しよう」と考え

仕事しながら準備し、起業しました。起業して良かったと

幼少期の体験は子どもたちの将来を形作り、利用している子ども達を見るのが本当にやりがいを感じます。



子ども達の笑顔

③起業する時に苦労したこと

計画策定と資金調達が大変でしたが、何度も計画を練り、県の創業者支援資金を利用しました。計画上の達成まで予想以上に時間とお金がかかるので、余裕を持った計画が大切と感じます。

④助言を受けたきっかけ

計画修正のタイミングに、県庁から手紙が来て、専門的・客観的に見てもらえると興味を持ち、すぐ申込みました。無料のものも試しやすいですね。

⑤助言を受けてどうでした？

体験と玩具のセット販売、親子に魅力を伝えるコピーや陳列、巧みなP先行決定等、すぐ実行しました。

現場でも気付けない事が結構ありますね。

他の支援では商工会の経営相談は助かりました。どんな人でも未知の分野はありますので、気軽に相談できる仕組みは良いですね。



現場で気付くのが多いのは



店舗販売の一環として子供向け玩具や子供向け商品に合わせた陳列で販売中

⑥起業する方へのアドバイス

①「思いより聞く」

自分だけで調べても偏りや限界がありますので、相談できる繋がりを築やす事が成功の秘訣だと思っています。

②準備はいつへどの時間をかけて？

創業は計画通りに行かない事も多いですが、しっかりと情報収集して事前に準備しておく事は無駄にはなりません。私も準備しておいて良かったと感じた事は多いです。

③P先行をどうやって持った？



親子の思い出に残るフライト体験サービス拡大

成功するためには苦勞は付きものですが、それを乗り越えるためには将来の姿をしっかりとイメージし、やる事が大切だと思います。



創業者事例②



創業年 平成20年1月
合同会社相模屋 相模氏
所在地 585鹿児島県川内449-3
TEL: 099-674-6700
http://mokenaya-business.jp/

①会社について教えてください

木工業具・建具・内装など木工事業を展開しています。県内では木工事業者は少なく、当社はワンストップで木工品のオーダーメイドができる事が強みです。そして品質の良さや美しさはもちろん、価格面も評価されています。



9月18日はしまくとぅばの日。
広げよう!しまくとぅば県民運動

① 起業のきっかけは何ですか？

元々木工事の職人でしたが、取引先の木工所から「群衆が居ない」と話があり、二から全棟に開わりたじこい以前からの想いもあったので会社を買い取る形も楽しんでました。

② 起業して良かった点

直接オーダーを受ける事ができるので、最近では完成祝いにも呼ばれる事が多く、お客さんの反応を直に見られるので、とてもやりがいを感じます。



得意客さんの様子を伺う木工製作

③ 起業する時に苦労しましたか？

引継ぎと組織をまとめるのが大変でしたが、資金面が苦しかったです。計画比で近い受注は良い事でしたが、反面、売上入金までの運転資金が大変で、計画が甘かったと反省しています。ただ、最近では落ち着いたので、成長と余裕を両立させていきたいですね。

④ 助言を受けたきっかけ

初期の忙しさが落ち着いた頃に、県庁からチラシが届き、余裕のある時期で経営知識を学びたいと知っていたので、絶好の機会だとすぐ申込しました。

⑤ 助言を受けたきっかけ



県庁から届いたチラシも参考にしました。

これまで売上額にはかま目をつけていましたが、経営関係の設備・指標を見て人件費や利益の割合を考えた上り、受注増に向けた取り組みの優先順位を考える等、経営者視点で物事を考えるようになりました。

また、DIY用ホームイメージを立ち上げ、SNSで自社の施工写真の掲載もしました。周りでもホームページを見る人が増え、助言のおかげで経営の面白さがさらに増えたと感じます。



ホームページにSNSとブログ掲載後や接客をアピール

⑥ 起業する方へのアドバイス

① 継続的な資金繰り計画を立て、売上回収期間を考慮して借りない。
前に話したとおり、創業前は計画を甘くせず、事前に業界の慣習や、回収期間などを学んだ上で計画をしっかり立てた方が良いと思います。

② 大切なのは人

良い設備があっても使える人が必要です。私が前経営者を社員に加えているように、経営的視点のある人が居ると良いです。また、取引先と助け合えるのも人のおかげと感じます。

③ ショッピングをしっかり持つ

周りでも成功している所はショピングがしっかりしていると感じます。自分でもショッピングがあるおかげで、頑張る力が湧き、次々と手を打てるようになる効果を感じます。



水廻りなどは、早くも工事を

オーダーメイドに合わせた色や素材、仕立てをイメージ

創業者等支援診断助言事業 アドバイスを受けたい方募集中!!

どんな制度なの？



あなたのおいへ会社に
慣れた専門家が!

1

有休をえている事やみな
話すだけ! (2~3回程度)
詳細がわかりやすい
やるべきことが明確に!

費用・手間はかかりません!



診断
費用は
無料!



資料を
作る
必要なし!



出かける
必要なし!

3



ご一考! 実行!
経営改善の1歩を
踏み出そう!

【対象】
沖縄県創業者支援資金・補助金制度、
関係機関員外制度の利用者

【制度の流れ】

- ①メール等でお申込 (無料)
- ②面談より日程調整の連絡
- ③訪問日より助言開始

【お申込方法】

TEL: 098-866-2343
MAIL: aa052108@pref.okinawa.lg.jp
沖縄県商工労働部中小企業支援課
〒900-8570 那覇市泉港1-2-28F

問い合わせ

中小企業支援課

電話: 098-866-2343

FAX: 098-861-4661



9月18日はしまくとぅばの日。
広げよう!しまくとぅば県民運動



平成30年

住宅・土地統計調査を実施します

1 住宅・土地統計調査について

住宅・土地統計調査は、住宅、土地の保有状況および世帯の居住状況等の実態を調査し、その現状と推移を全国・地域別に明らかにする調査です。この調査は、国が実施する統計調査のうち、統計法により特に重要なものとされる「基幹統計調査」で、昭和23年以来5年ごとに実施しており、今回の調査は15回目にあたります。調査の対象となるのは無作為に選ばれた全国約370万世帯、沖縄県内では約38,000世帯に居住する世帯です。

2 調査への協力をお願い

平成30年10月1日(月)現在で調査を実施します。県知事に任命された統計調査員が、調査対象となる世帯にお伺いしますので、ご協力をお願いします。



簡単

便利な回答方法

ご回答はインターネットが便利で簡単です！郵送・調査員回収もお選びいただけます。

安心

個人情報保護

ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答ください。

大切

ご回答ください

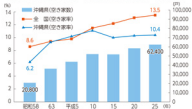
住まい・土地活用の施策立案に役立つ、大切な調査です。調査結果は行政や大学、企業などで活用されています。

3-1 調査からわかる! 県内の住宅事情

● 空き家の数と空き家の割合 (調査結果の一例)

前回平成25年に実施した調査によりますと、県内の空き家数は62,400戸で、平成20年調査時に比べて4千戸増加しましたが、空き家率(総住宅数に占める空き家の割合)は、10.4%で横ばいとなっています。全国平均は13.5%で0.4ポイント増となっており、増加傾向が続いています。

空き家数、空き家率の推移-沖縄県、全国 (昭和58年~平成25年)



3-2 統計資料の閲覧、利用について

【沖縄県統計資料WEBサイトのご案内】

住宅・土地統計調査の結果や、各種統計資料はこちらでご覧いただけます。

URL: <http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/>



あなたの回答が、日本の未来へ活かされます。

インターネットで簡単回答！(スマホでも)

住宅・土地統計調査

未来の子どものために住みよい住環境構築に役立てる、大切な調査です。

住宅・土地統計調査

— 平成30年10月1日(月) —

県庁と関係各庁

県庁関係機関

関係機関

個人情報保護

個人情報保護

個人情報保護

ご回答ください

ご回答ください

ご回答ください

経産省統計局・経済産業省・市区町村 からのお知らせです

問い合わせ

統計課

電話：098-866-2050

FAX：098-866-2056



9月18日はしまくとぅばの日。
広げよう!しまくとぅば県民運動

応援します!

笑顔になれる子育て



vol.1 ひとり親家庭の高校生の通学をサポート! ~バス通学費の割引がはじまります~

県では、市町村と連携した乳幼児期の教育・保育環境の提供や放課後児童クラブの設置促進、ひとり親家庭の自立支援など、未来を担う子どもたちの健やかな成長と子育てを応援しています。

連載第1回目は、今年度新たにスタートする、ひとり親家庭の高校生を対象としたバス通学費の割引事業について紹介します。

「平成28年度沖縄県高校生調査」によると、困窮世帯の4人に1人がアルバイト収入を交通費にあてており、高校生の通学費の負担の重さが明らかになりました。

このため県では、生活面、経済面で特に負担の大きいひとり親家庭の高校生を対象に、バス通学費の負担軽減を行うこととしました。

割引内容は?

- 【沖 縄 島】 通学定期券の半額
- 【宮古・石垣】 通学回数券の3分の1割引
(普通運賃の半額相当)
- 【久 米 島】 普通運賃の半額

10月1日
割引販売
開始!!



割引を受けるためには?

必要書類を下記窓口へ提出いただくと、1か月半程度で割引カードが届きます。カードをバス会社の販売窓口で提示すると、割引を受けることができます。

随時、申請
受付中!

- 〈必要書類〉
- ①申請用紙
 - ②児童扶養手当または母子及び父子家庭等医療費助成受給者証のコピー
 - ③学生証のコピーまたは在学証明書
 - ④事前アンケート調査票

〈申請先〉 **〔公社〕沖縄県母子寡婦福祉連合会**

那覇市首里石嶺町4-373-1

沖縄県総合福祉センター東棟3階(301)

電話：098-887-4099

郵送
または
持参

高校生の皆さんが充実した高校生活を送れるよう応援しています。まずはお気軽にご相談ください!

▶詳細はコチラ
〔HP〕



〔関連情報〕
▶モデルールの
通学費負担軽減
措置については
コチラ



申請書
ダウンロード
可



問い合わせ

青少年・子ども家庭課 電話：098-866-2174 FAX：098-868-2402

広告



9月18日はしまくとぅばの日。
広げよう!しまくとぅば県民運動